

令和4年度 京都市立楊梅幼稚園 教育目標・経営方針

【教育目標】

健康で、心豊かに、自分らしくたくましく生きる子ども

【目指す子ども像】

探究する子ども（遊びこむ子ども）

ふれあいを大切にする子ども（自分も友達も大切にすることも）

誇りをもてる子ども（自信をもてる子ども）

【目指す幼稚園像】

・子ども、保護者、教職員が、安心して自己発揮できる幼稚園

・子どもたちの成長を、保護者、地域、教職員が喜び合える幼稚園

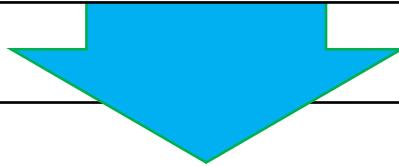
【目指す教職員像】

・子どもの、教職員の、よさを認め合い、高め合う教職員

・楊梅幼稚園を愛し、自分の職務を遂行し、互いに協力し合う教職員

【園内研修主題】

「自ら学ぶ力」を高めることを目指した、「心が動く」教育の創造



【経営方針】

○夢中になって遊びこむことができるように（探究する子ども）

⇒「自ら学ぶ力」を育む「心が動く」遊びを創造する

⇒小学校、小規模保育施設や、関係機関などとの連携を深め、円滑な接続を図る

⇒教職員同士が学び合い、高め合い、相談し支え合う

⇒幼児教育における“遊び”的意味、学び等をわかりやすく発信する

⇒子どもの健康と安全を守るために、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う状況の変化や突発的に起こる事象にも柔軟に対応する

○自分も友達も大切にし、折り合うために（ふれあいを大切にする子ども）

自分らしさを発揮して自信をもつことができるように（誇りをもてる子ども）

⇒教職員、保護者みんなで、その子らしさを認め、みんなで育てる

○地域の子育て支援センターとしての役割を果たすために

⇒預かり保育、園庭開放、教育相談などを充実する